

地域みんなで支えあふくし(ふだんのくらしのしあわせ)

ささえあいふくしネット通信

令和6年2月 社会福祉法人大田原市社会福祉協議会



令和4年度から福祉委員の皆さんに、地域にある日頃のささえあいを見つけて、「自治会ささえあいカルテ」の作成をお願いしています。2年目になり、今まで意識していなかった暮らしの中にある自然なささえあいやつながりに気づきました!と、うれしい報告も頂きました。

今年度は約60枚のささえあいカルテの提出がありました。ささえあいふくしネット通信や社協だよりなどで紹介していきます!

◆ポイント

- ・日常の交流は支え合いの基盤
- ・意識しないでやっている支え合い
- ・暮らしの中にある自然なつながり



地域のステキなつながりみ~つけた!

移動スーパーがつなげる ささえあいの輪



(西原自治会ささえあいカルテより)

効果 見守り、情報交換、健康

週1回、移動スーパー「もぐら」で買い物をしています。目的は買い物ですが、買い物をしながら、白菜で何作るの?など会話が弾みます♪

買い物が終わると、ここからが本番です!「〇〇で困っているんだけど、どうしてる?」など情報交換の時間になります。このようなちょっとした時間が、安心を作り、住み慣れた地域での生活をお互いに支えているのだと感じる時間でした!

「押し車カフェ」

効果 見守り、世代間交流、情報交換



(須佐木上自治会ささえあいカルテより)

高齢化率50%を超える須賀川地区に、自然な「押し車カフェ」があります。70~90代の方が散歩途中で押し車に座り、みんなで一休憩。お茶は出ないけど、ポケットの中のアメ玉をお茶菓みに会話に花を咲かせます🌸

「今日は寒いね」「昨日はデイサービス行ってきたよ。」お互いの見守り、安否確認になっています。何歳からでも自然なカフェは作れるのだと教えてくれた時間でした。

見つけました～！大事な大事な交流の場！



日頃の自然な交流として「**地区のごみ拾い、草刈り、公民館等の清掃後のおしゃべり**」が交流の場になっている」と多くの福祉委員さんが「自治会ささえあいカルテ」を提出してくれました！

目的は清掃ですが、そこには**お互いの見守り**や地区内の**情報交換の場**になっていることがわかりました！大田原市には清掃を通じたステキなつながりがたくさんあることがわかりました！

◆見つける・つながる・活かす ご近所同士のささえあい活動

福祉委員と民生委員児童委員、自治会長等、地域の活動を推進する方のつながりをつくり、ささえあいの地域づくりを考える機会となるよう、10月18日に湯津上地区ささえあい連絡会議を開催しました。



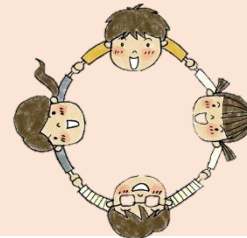
参加者の声

- ・自治会で、福祉委員、民生委員、区長が月1回集まり、情報交換している地区があると知り、必要なことだと思いました。
- ・情報交換をする中で、ささえあいカルテの情報があつた。みんなで情報共有する大切さを学ぶことができました。

自治会ごとに、**顔の見える関係づくり**をお願いします！

年度切り替えとともに、自治会長さんや福祉委員さんが変更になる地区があります。地区ごと、自治会ごとに、自治会長さん、福祉委員さん、民生委員さんで集まり、地域の情報を共有しましょう。

- ① まずは、**地域内でいつでも相談し合える関係づくり**をしましょう
- ② 普段気にかけている人の**現状を共有**しましょう
- ③ これまでの活動について、**地域の情報を引継ぎ**しましょう



ともに生きる豊かな地域社会の実現を目指す
～「人の力」「地域の力」「つながりの力」を活かす社協～

社会福祉法人大田原市社会福祉協議会



【本所】大田原市本町1-3-1 大田原市役所A別館1階 (電話23-1130 FAX23-1138)
【湯津上支所】大田原市佐良土853 佐良土多目的交流センター内 (電話98-3715 FAX98-8011)
【黒羽支所】大田原市黒羽田町848 (電話54-1849 FAX54-2745)